

平成30年度予算見積調書

課室名：エコタウン環境課
 担当名：省エネルギー推進担当
 内線：3068 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B27	EV・PHV普及推進事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	次世代自動車普及促進事業費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	地球温暖化対策の推進に関する法律 埼玉県地球温暖化対策推進条例		宣言項目	10 新たなエネルギー社会の構築			
					分野施策	051142 環境に優しい社会づくり			
1 事業の概要			5 事業説明						
運輸部門からのCO2排出量の削減を図るためには、電気自動車（EV）の普及が不可欠である。このため、公用車への率先導入及び自動車メーカー等と連携した普及を推進する。			(1) 事業内容 ア EV・PHVリース費用 リース調達したEVのリース料 833千円 イ EV・PHV普及推進事業 普及啓発WGの開催、民間事業者等と連携した普及事業の実施 96千円						
(1) EV・PHVリース費用 833千円 (2) EV・PHV普及推進事業 96千円			(2) 事業計画 次世代自動車普及割合 11.2%(H26) → 33.0%(H33)						
(1) EV・PHVリース費用 833千円 (2) EV・PHV普及推進事業 96千円			(3) 事業効果 ア 県内全域にEV・PHVの普及を積極的に進めることによるCO2排出量の削減 乗用車1km走行当たりのCO2排出量指数 ガソリン車：100 → EV：25 イ 充電インフラの整備拡大によるEVユーザーの不安解消						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 民間事業者等との連携、普及イベント等を通じ、EV・PHVの普及に取り組む。						
3 地方財政措置の状況			普通交付税（包括算定経費）						
			(区分) 企画費 (細目) 環境保全対策費						
			(細節) 環境保全対策費						
			(積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			9,500千円×1.0人=9,500千円						
予算額			財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	929						929	△5,661	
前年額	6,590						6,590		